氏　　名　杉井潤子（すぎい じゅんこ）

所属・職名　生活科学教育講座（家庭経営）・助教授

研究室電話番号　０７４２－２７－９２４６
（ダイヤルイン・FAX 兼用）

電子メールアドレス　sugii@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位　大阪市立大学大学院生活科学研究科人間福祉学専攻後期博士課程修了（1997）
博士（学術）（大阪市立大学 1997）

所属学会等　日本家族社会学会，日本家政学会家族関係学部会，日本社会病理学会

専門分野　家族関係学・家族社会学・家族病理学

研究と教育について

家族は私たちにとってもっとも身近なものといわれているが，家族を創るということ自体が近年では個人の自由意志と選択に委ねられる傾向が強くなってきている。また，このような状況下で 21 世紀には人類未曾有の超高齢社会を迎えることとなる。家族を考えること，高齢化問題を考えることは，実は現在 20 代の学生らが主軸となって真剣にとらえていかなければならない問題であると考えている。

研究テーマは高齢者と家族をキーワードとして，高齢者の主観的幸福感，ソーシャル・サポート・ネットワーク，祖父母と孫の関係，老人虐待，ジェンダー研究などである。

教育の方針としては，研究成果をいかに教育に還元していくのか，いかに社会に貢献していくのかを大きな課題として考えている。そのために，常に問題解決志向を持ち続ける研究姿勢は失わず，学生たちにはペーパーのうえの研究指導だけではなく，社会調査やフィールドワーク等の実証的研究を多く組み込み，現代社会の実相に基づいた視点を養わせたいと願っている。

主な研究業績

・『ネットワークとしての家族』（編著）（ミネルヴァ書房 2005）
・『社会病理学と臨床社会学－臨床と社会学的研究のブリッジング－』社会病理学講座 第 4 巻（共著）（学文社 2004）
・『生活福祉学　人間らしさを求めて』（共著）（相川書房 2004）
・『自立と甘えの社会学』（共著）（世界思想社 2002）
・『よくわかる家族福祉』（共著）（ミネルヴァ書房 2002）

主な授業担当科目

家族関係学および同演習(教員養成課程)，家庭経営学(教員養成課程)，ジェンダー論(教養科目)，総合演習「高齢者理解」，家族関係学特論および同演習(大学院)

学会活動　日本家族社会学会編集委員
日本家政学会家族関係学部会役員
日本社会病理学会研究委員会委員
日本精神保健社会学会理事

社会的活動　奈良県男女共同参画計画策定委員（平成 13 年度）
大阪市介護実習講座講師（平成 15 年度）
奈良県平群町男女共同参画懇話会会長（平成 15 年度）
奈良県教育委員会社会教育委員（平成 16・17 年度）
奈良県母子寡婦自立促進計画策定検討会会長（平成 16・17 年度）
奈良県青少年問題協議会委員（平成 17・18 年度）
京都市高齢者虐待事例研究会座長（平成 17 年度）

講演のテーマ　「家族問題」